様式第１号の３（第６条関係）

誓　　約　　書

ひなまちツアー造成企画開発事業補助金の申請に当たって、下記事項について誓約します。

なお、市長が必要な場合には、宮崎県警察本部に照会することについて承諾します。

記

１　提出した書類の記載事項は、事実と相違ありません。

２　補助金の交付決定後、申請要件に該当しない事実や、ひなまちツアー造成企画開発事業補助金交付要綱（以下「要綱」という。）に反する不正等が発覚した場合は、補助金の返還等に応じます。

３　補助事業に係る経理等関係書類については、要綱に基づき適切に整備保管、管理します。

４　次の各号のいずれにも該当しません。

1. 取締役等が暴力団員である。
2. 暴力団又は暴力団員が経営に実質的に関与している。
3. 取締役等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用している。
4. 取締役等が、暴力団若しくは暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的若しくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与している。
5. 取締役等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している。
6. 取締役等が、相手方が暴力団員であることを知りながら、これを不当に利用している。
7. 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第２条に規定する風俗営業並びにそれらに類似する業種を営んでいる。
8. 営業に関して必要な許認可等を取得していない。

以上

住所又は所在地

　　　　　　　団体名

代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　㊞